

わたくしは
紙でできた
猫の命です

「100匹のはいこねこ展」

—世界にひとつだけの命—

新聞紙を丸めて作った『張り子の猫』を通して 学んだこと 知らせたいこと

平成27年3月
23日(月)

30日(月)
10:00~16:00

三木市役所3階 南玄関通路(プロムナード)

〒673-0492 兵庫県三木市上の丸町10番30号

休館日なし 最終日は正午12時まで

主催 : 兵庫県動物愛護推進員しっぽくらぶ

共催 : 兵庫県動物愛護センター三木支所

後援 : (一社)兵庫県獣医師会東播支部 (一社)東播開業獣医師会

問い合わせ先 : 兵庫県動物愛護センター三木支所 TEL0794-84-3050

ネコは、
はなしがいいにしないでね!



私たちは 動物愛護推進員です。

私たちは、兵庫県から動物愛護推進員として
委嘱されたメンバーです。動物を愛し守る心
を広める係と覚えてください♪

愛称は『しっぽくらぶ』

兵庫県動物愛護センター三木支所をベース
に活動をしています。

猫のトラブルって？

日本中あちらこちらで、猫による困った問題が
起きています。

外をウロウロしている猫に、無責任にエサをあげ
ていませんか？

可哀想だと思って、むやみにエサをあげている
と…いつの間にか猫が集まって来て、子猫がた
くさん生まれて、その地域は猫だらけ。

猫は自由が一番！と思って、外に放していません
か？放し飼いにしていると…知らないうちに誰
かの迷惑になっていて、あなたの愛猫は嫌われ猫
になっているかも。

兵庫県動物愛護センター三木支所には、猫に庭を
荒らされる、糞や尿をされて困る等の苦情が多く
寄せられています。そして、飼主がわからない猫
や、望まれずに生まれた子猫がたくさんセンター
に持ち込まれています。

その多くは悲しいことに殺処分されています。
不幸な猫を一匹でも減らし、猫が好きな人も嫌い
な人も、共に仲良く暮らしていける世の中にする
ため、この機会に一緒に考えてみませんか？

みにきてね。



『はりこねこ』をつくろう！という活動

昨年、動物愛護センター三木支所で開催したサマーセミナー、小学校での特別授業、そして、三木市内
図書館での動物愛護週間にちなんだイベントなどで、子ども達と一緒に『猫問題』について紙芝居やク
イズで勉強してきました。同時に、新聞紙を丸めたものに和紙を貼る「張り子の猫」作りに挑戦しても
らい、個性豊かな世界にひとつだけのオリジナル作品を作りました。

100匹のはりこねこを目標にしてきましたが、なんと…170匹以上の作品が集まりました！！
今回、それらを一堂に展示し、それと同時に、猫の正しい飼い方や、猫との関わり方を簡単に学べるパ
ネルを掲示します。作った人だけでなく、見る人たちの心にも届く展覧会になることを願っています。
どうぞ、お誘いあわせのうえご来場くださいませ。